

太田高等学校 アメリカNASA研修 2020

- * 費用、訪問地等はすべて予定です。詳細は現在調整中のため、募集時に明らかにします。
- * 写真はすべて昨年の研修で撮影されたものです。

目的 ①本物に触れることで、視野を広げるとともに、学習に対するモチベーションを高める。
 ②海外で活躍する研究者との意見交換を通して、自己の進路選択の一助とする。
 ③母国語が異なる者とのコミュニケーションには英語力が欠かせないことを直接体験する。

実施日 令和2年3月14日（土）～22日（日） 9日間の予定

費用 約50万円（筑波での事前研修[1泊2日]の費用含む）

行程 太田高校からワシントンへ移動。市内視察。（1日）

① スミソニアン博物館（半日）

- ・スミソニアン航空博物館
- ・スミソニアン歴史博物館



② ハーバード大学、マサチューセッツ工科大学（各1日、計2日間）

- ・キャンパスツアー（研究者との懇談など含む）
- ・ボストン市内散策



マサチューセッツ工科大学



キャンパスツアー
（ハーバード大学）



研究者からの講義

ボストンからフロリダ、オーランドへ移動。現地高校生との交流会。（1日）

③ ケネディー宇宙センター（KSC）、宇宙開発関連会社（2日間）

- ・ボーイング社での特別講義、元宇宙飛行士との夕食会
- ・NASAスペシャルツアー、ラボの訪問、研究者からの講義
- ・Space Museumの見学（アトランティス号、サタンV含む）
- ・フロリダ中央大学訪問
- ・現地大学生との交流会



ケネディー宇宙センター見学



アトランティス号



サイエンスラボ訪問

フロリダから太田高校へ（1日）

アメリカNASA研修2020応募にあたって

対 象 1・2年生 30名

- * ただし、アメリカNASA研修2019参加者は対象外とする。
- * 応募者については以下の要領で選考を行う。
- * アメリカNASA研修2019の選考に漏れた者も応募できるが、優先して選考するなどの優遇措置はとらない。

応募要件 研修への参加を希望する者は、以下の①～③を満たし、申し込み期間内に応募に必要な書類(応募希望者説明会で配布されるもの)を担当者まで提出すること。

- ①心身共に健康で、研修に参加するにふさわしい生徒であること。
 - (1) 学習面への取り組みが良好で、研修に耐える理解力・英語力を有する。
 - * 特に、学力については2学期学力テストの得点を選考の判断材料の1つとする。
 - * 応募希望者は6月3日(月)放課後に実施されるアメリカNASA研修2019研修成果発表会に必ず参加する。
 - (2) 生活態度良好で、研修期間においてルールを守って生活することができる。
- ②保護者の了解を得ており、確実に研修に参加できること。
 - * 保護者の他、部活動の顧問や学級担任の了解も得る。
 - * ケネディ宇宙センターのセキュリティの関係上、11月以降旅行者名簿の変更ができない。
- ③事前研修・事後研修に参加できること。 …事前研修とは、以下の(1)～(3)を指す。
 - (1) 旅行者によるオリエンテーション(放課後1時間程度×5回程度)
 - (2) 本校ALT(外国語指導助手)や理科教員による事前研修(放課後1時間程度×10回程度)
 - (3) 国内の大学・研究機関での研修(10/28～29。筑波方面1泊2日)
 - * 事後研修は学校、業者より各1回(1時間程度)ずつ。
 - * そのほか、研修成果の報告等を求められた際は積極的に応じる。

- 選考方法 ①応募書類をもとに1次選考を行う。
- ②1次選考の合格者に対して2次選考(面接を含む)を行う。
- ③応募書類、学力試験の成績、生活態度、面接結果等を総合的に判断して派遣者を決定する。
- * 以上により、10月までに派遣者を決定する。



↑アメリカNASA研修2019参加者(KSCにて撮影)

選考スケジュール

- * 日にちはすべて予定です。正式な日程は別に通知します
- 6/3(月) アメリカNASA研修2019
研修成果発表会参加
- ↓
- 7/12(金) 応募希望者向け説明会
↓ * 応募に必要な書類を配布
- 7/12～7/19 1次調査実施
- ↓
- 8/26～8/30 正式な申し込み期間
- ↓
- 1次選考および2次選考
- ↓
- (～9/20 選考結果通知予定)

窓 口 以上の件について何か質問等があれば担当者(青木紀・鏝田)まで